

ぞうしがやプレーパーク通信 2021.6.27

※4月25日(日)、5月23日(日)は緊急事態宣言のため、プレーパークは中止とし、スタッフ有志で公園に遊びに来た子どもたちの、見守り活動を行った。

◇日時：2021年6月27日(日) 午前10時30分～午後3時

◇天気：くもり

◇場所：豊島区立雑司が谷公園(芝生広場)

◇参加：100人程度

◇スタッフ：井上、浜野、水越、坂田、佐分、(午前のみ)清永、

◇お手伝い：東京下町紙芝居 稲葉さん他2名

◇来訪者：(雑司が谷二丁目町会長)高野さん、(豊島区社会福祉協議会)三枝さん

◇企画：糸掛け曼荼羅

※今回予定されていた「池袋モンパルナス回遊美術館」のアートワークショップ「あそぶからだをつくってデコろう！」は、雨天が予想されたため、延期とした。

◇みられた遊び：工作、ベーゴマ、チョーク遊び、シャボン玉

◇簡単報告：

◆天気予報では終日雨の予報だったが、当日朝の天気がよかったため、雨の降り始めまで開催することとした。結局終日雨は降らず、通常通りの開催となった。

◆緊急事態宣言の後、約4か月ぶりの開催。準備をしていると、「やっと、始まる！楽しみにしてたんだー。」「お手伝いする！」と声をかけてくれる子どももいて、うれしく、励みになった。

◆「あそぶからだをつくってデコろう！」の内容(子どもの好きな遊びのシルエットを段ボールに移して、切り抜き、色や飾りをつける)を試行し、ボール広場のフェンスに飾り付けた。子どもたちの間の会話が生まれ、関係ができるきっかけとなった。

◆捕まえて虫かごに入れたトカゲを見ながら、ボールを切り抜いたり彩色したりしてそのトカゲを熱心に作っている子どもがいた。

◇その他：

◆4月・5月の中止分は、秋以降に延期。日程はオリンピック後の感染状況を見て検討。

◆回遊美術館ワークショップは、7月に延期。7月が天候不順の場合は再度日程設定。

◆豊島区ペガボール協会(ペガボール：障がいのある方も楽しめるボールを使った遊び)より、プレーパーク開催日に合わせて、ペガボールを実施したいとご提案あり。

◆噴水横の散水栓のカギ、合うものが見当たらず。当日のシルバーさんでは分からなかった。手洗い励行のためにも、どのカギかすぐわかるよう印をつけてもらうよう依頼。

◇次回(7月25日)に向けて：

◆行事保険申し込み(7、8月分)、7、8月分チラシ作成・配布